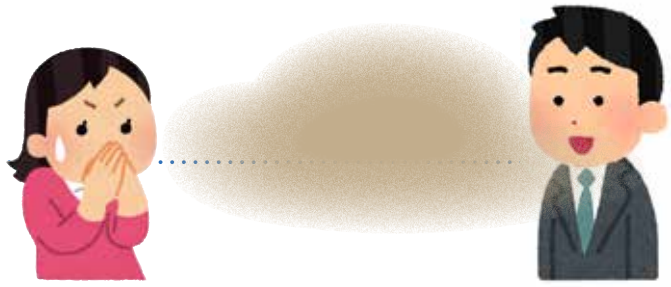


口臭

総合診療科 蕪澤 融司



口臭とは「口から出てくる息が他の人にとって不快に感じられるもの」で、他の人に不快感を与えなければ本当の口臭とは言えないと定義されています。

他の人が不快に感じるもののみが口臭ということですが、これを「**真性口臭**」とし、真性口臭はさらに「**生理的口臭と病的口臭**」に分けられます。起床時などに一時的に生じる口臭が「**生理的口臭**」で、何らかの原因疾患が存在する口臭が「**病的口臭**」になります。

病的口臭は「**口腔由来**」の病的口臭と「**全身由来**」の病的口臭があります。他の人にはわからず本人のみが自覚している場合は仮性口臭に分類されます。また治療によっても訴えが改善しない場合を口臭恐怖症と分類する場合があります。

口臭の出所により口腔内から臭気が生じる場合と、においのある呼気が口腔を經由して出てくる場合が考えられます。

真性口臭の中で最も頻度が高いものは「**口腔由来**」の病的口臭で約**80%**が該当します。卵の腐ったような臭い、魚臭い、ごみ臭いなどを訴えます。



口腔由来の病的口臭は

歯垢・虫歯・歯肉炎・歯槽膿漏・
不潔な義歯・舌苔・口内炎・口腔がん
など口腔内に原因があります。

「**生理的口臭**」は起床時、空腹時、緊張時などに一過性に生じる口臭で、唾液分泌が減るために生じると考えられています。

「全身由来」の病的口臭には

- 副鼻腔炎・慢性鼻炎・慢性扁桃腺炎などの耳鼻咽喉系の病気
- 肺膿瘍・肺がんなどの呼吸器系の病気
- 食道がん・胃癌・胃食道逆流症・肝不全などの消化器系の病気
- その他糖尿病、腎不全なども原因疾患となり得ます。



総合診療科で担当させていただく口臭は「**全身由来**」の病的口臭です。一人で悩まずに、いつでも総合診療科を受診して下さい。

(今枝博之著「口臭」今日の治療指針 2015 医学書院から引用)